

# Leica Cyclone II TOPO

誰でも…

レーザースキャンから簡単に地形図へ！



測量 CAD オペレータによる、画期的なソフトウェア Leica Cyclone II TOPO を利用することで、内容の濃い点群データから正確な地形図を迅速に作成することができます。

次世代ソフトウェア Cyclone II TOPO は、あらゆる問題を克服し、点群の3D ナビゲーションや閲覧(ビューイング)を簡単かつ強力に行えるソフトウェアです。High-Definition Surveying™ (HDST™)を最大限に活用し、オフィスでの作業が簡単に行えるようになります。

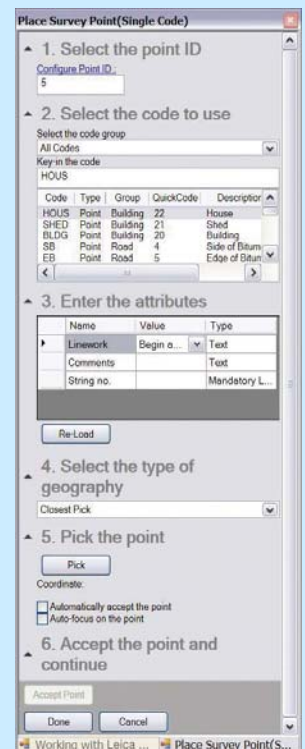
Cyclone II TOPO は、3D 点群データ処理の専門家でなくても操作可能なソフトウェアです。容易に習得でき、地形図作成が素早くかつ正確に行えます。

そこには、大量のレーザースキャンデータセットを効率的に利用する多くの特長があります。空中を滑らかに飛び回ったり、点群の周りを回ったり、パンやズーム、ビューの回転を行うことができなければなりません。Cyclone には、表示レベル(LOD) グラフィック表示エンジンがあり、非常に大きな点群やモデルを操作することが可能です。これを Cyclone II TOPO によって実現するために、ライカ ジオシステムズは、親しみやすいスタンダードな2D マッピングツールと CAD 技術を組み合わせた点群ソフトウェアの革新 (フレンドリー&オートメーション) を成し遂げました。

早く、簡単に、正確に仕上げます。

- ワークエリアは使い慣れた 2D 平面  
あるいはパースペクティブビュー
- 平面ビューで点をクリックすると自動的に  
対応するアイソや断面ビューを表示
- それぞれを インテリジェント 2D 断面  
ビュー™として表示範囲と方向を最適化
- SmartPick™ は、自動的に「最高値」、  
「最低値」、「再接近値」、「エッジ」、  
「フローライン」、「ラインストライプ」、  
「グランド」の点\*を提示する
- 非常に大きな点群を管理する卓越した  
Cyclone のパフォーマンス
- 慣れ親しんだ測量コード、線分&円弧
- 測量 CAD ヘッドダイレクトエクスポート

\* 特許検討中



# Leica Cyclone II TOPO

## 誰でも… レーザースキャンから簡単に地形図へ！

### 早くて簡単 パーチャルサーベイモード

高精度計測(HDS)によるレーザースキャンデータセットは、コンピュータスクリーン上にバーチャルな計測現場を再現します。

主な特長:

- 修正の必要のない完成度
- 現場に行かず、オフィスで地形図を仕上げる機能
- 更なる品質保証に連動
- パワフルなビジュアルイゼーション

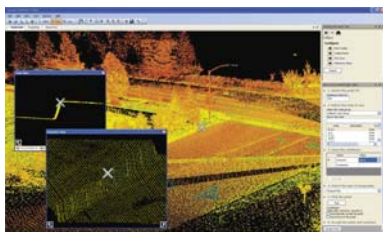
測量 CAD 技術への挑戦は、効率・信頼性を保って、3D スペシャリストを必要とせず、3D のレーザースキャンデータからなる仮想空間をどのように2D の地図にするかということでした。次の世代を担う Cyclone II TOPO は、業界のリーダーであるライカジオシステムズが正面から取り組んだソフトウェアです。

### フレンドリーで親しみやすいビューイング

Cyclone II TOPO は、ビューイング環境を一新させました。

測量 CAD オペレータは、いつも地図で行っているように、2D ビューの上から作業を行います。

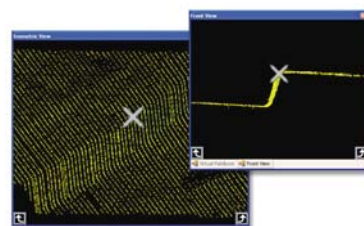
インテリジェント 2D 断面ビュー™ が作動している間、自動的に



補完的なアイソメビューと連動します。点群の中を動きまわり、希望するものを見つけると、それを自動的に管理します。作業習得を早め、簡単にします。一般的に行われる標高の誇張機能は、正確な結果を確実にするために提供されています。

### 適切な点を割り当てる

どのような測量者による計測点であるかを心配することなく、SmartPick™ ツールが、CAD オペレータにとって必要な点の抽出におけるレーザースキャンデータのフィルター掛けをお手伝いいたします。正確に歩道の縁を指示したり、領域の標高の最高値/最低値を示したり、ペイントされたラインの中心線を示すなど、導きだされた点が正確であることをライカ ジオシステムズが保証いたします。



### プラグイン プレイ ワークフロー

Cyclone II TOPO は、組織における既存の地形図制作ソフトウェア、最終的なワークフローや CAD オペレータの経験に革新を与えます。

- 直接、XLS、TXT、Leica GeoOffice ファイルから地勢コードリストをインポートすることができます
- コード化された点による地図作成のリストを構築するためには、お使いの記号化の方法を使用します
- コードデータはご使用の CAD や地図作成の後工程でお使いのツールにエクスポートします

## Leica Cyclone II TOPO 特長

<b>フォーマット</b>	インポートコードリスト: ASCII(.TXT), DBX インポートコントロールデータ: ASCII(.TXT) エクスポートコードポイント: FBK, ASCII(.TXT), DBX	<b>ハードウェアとシステム要求</b> Leica Cyclone II TOPO は、Cyclone モジュールのいずれかで作成されたスキャンプロジェクトデータが必要 これには Cyclone II TOPO をインストールした時に内包されている無償の Cyclone VIEWER も含まれます。 <b>オペレーティングシステム:</b> Microsoft Vista (32 あるいは 64)、あるいは Microsoft Windows XP Professional (SP2 あるいはそれ以上) (32 あるいは 64)、 Windows 2000 (SP3 あるいはそれ以上) <b>コンピュータ ハードウェア:</b> 1 GHz プロセッサ (あるいはそれ以上) 1 GB RAM (あるいはそれ以上) OpenGL グラフィックカード マウス (ホイールマウスを推奨)
<b>点の選択フィルター</b>	SmartPick™ は、自動的に「最高値」「最低値」「最も近く」「エッジ」「フローライン」「ラインストライプ」「グランド」を提供* グリッド上のポイント: 自動的にフェンスの内側を選択* *補間します	
<b>ビジュアルイゼーション</b>	水平、垂直の断面表示 標高の誇張 パン、ズーム、回転、チルト 横断面とリミットボックスによる自動化した補助的視点 フライスルー	
<b>計測ツール</b>	地勢コードリスト: 英数字によるインデックス、注記と属性、1 点に複数コード、線形コーディング管理	

WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。その他の登録商標で、各社の固有の資産です。

イラスト、説明記述、技術仕様等予告なく変更することがあります。